

2023年度 第1回 国際地域看護研究会定例会 議事録

日時:2023年4月15日(土)10:00~13:00

場所(開催方法):オンライン

担当者:梅田・竹村(兵庫県立大学 地域ケア開発研究所)

1. 活動・研究報告

「女性の健康と水衛生環境－南アジアの事例から」

相原洋子氏(岡山大学大学院保健学研究科看護学分野 コミュニティ看護学領域 教授)

相原氏より、世界の水へのアクセスおよび利用の状況と課題、ネパール・スリランカの水のアクセス状況利用状況や社会的背景、課題、ネパールでの研究結果とその結果を踏まえた現地での提案、それらの経験を踏まえ、今後の活動の展望などお話しいただいた。

質疑応答では、調査の倫理審査について、今後の活動について、現地の男性の考え方や女性自身の考え、ネパールの産後うつに関連要因など社会状況・文化的背景、ネパールの水供給に関するプロジェクトの進行状況、届けたい人にサポートを届けるには、活動に Fun を取り入れるには？などの質問があがり、活発なディスカッションとなった。

参加者は、29名だった。

2. 報告・審議事項(※以降敬称略)

参加者(順不同):梅田、宮本、那須ダグバ、李、瀬川、山本、高橋、黒野、市川、東川、藤田、柳澤、山本、竹村(司会・書記)

1) 新事務局体制

梅田前代表より、新事務局体制の紹介があり、新事務局の方に挨拶いただいた。

2) 2022年度活動報告

梅田前代表より、標記に関して報告がされた。

3) 2023年度活動計画について

那須ダグバ代表より、説明がなされた。

4) 会則の変更について

那須ダグバ代表より、事務局住所について説明がなされた。発足当時から兵庫県立大学であったが、郵便物が届き、ゆうちょ銀行への住所提出が必要なため、審議が諮られた。出席者が会員の1/2に満たないので、メールにて知らせ、賛同しない人には人は申し出てもらうことで、審議とする。

5) グローバルヘルス合同大会 2023 シンポジウム/WS(事務局)

開催: 2023年11月24日(金)-26日(日)@東京大学(締切: 4月21日(金))

藤田さんに、災害時の外国人支援についてシンポジウムを企画していただくこととなった。

6) 2022年度会計報告および2023年度の会費納入について(事務局・会計)

前会計の宮本さんより、2022年度の会計報告がなされた。質問等はなかった。

会計の市川さんより今年度の振り込みについて案内があった。振り込みは5月31日までとし、改めてメーリングリストにして案内する旨、伝えられた。

7) 議事録閲覧用パスワードの変更について(事務局・総務)

新総務の瀬川さんより、議事録パスワードを変更済みであることが伝えられた。

総務の竹村より、会費納入状況や名簿掲載の会員の回答によって、会員名簿を作成するため、期限内の会費納入や新会員の名簿に関する意向回答に関して、協力いただきたい旨、依頼した。

8) 研究会の英語表記について(事務局)

広報の柳澤さんより、FacebookとHPと表記が違うため、「Society of Global Health Community Nursing」に統一する方向である旨、伝えられた。出席者が会員の1/2に満たないので、メールにて知らせ、賛同しない人には人は申し出てもらうことで、審議とする。

9) 2023年度定例会のスケジュール案

7/22(土): 京都チーム(那須ダグバ・市川・黒滝)

10/21(土): 西日本チーム(宮本・柳澤)

年明け: 関西医科大(シンポジウム)

10) 国際シンポジウム「日本で働く看護師にとって魅力的な働く環境について考えよう」報告

那須ダグバさんより、2/11(土)に開催された標記シンポジウムに関して報告がなされた。

5. その他

参加者で近況報告を行った。

次回: 2023年7月22日(土)(ハイブリッド?)

担当: 那須ダグバ・市川・黒滝